

2 温暖化に対する取組み

2010（平成22）年度の府域の温室効果ガス排出量を1990（平成2）年度から9%削減、ヒートアイランド現象の緩和などを目標に、新エネルギーの導入、省エネルギーの推進などを図ります。

（1）地球温暖化対策

地球温暖化対策の推進

温暖化の防止等に関する条例に基づく排出抑制対策の推進

【みどり・都市環境室 内線：3885】

温暖化の防止等に関する条例に基づき、エネルギーを多量に消費する事業者に対し、温室効果ガスや人工排熱の排出抑制についての対策計画書や実績報告書の届出を義務付け、計画的な排出抑制対策を推進します。

また、実績報告書を届け出た事業者の中から、他の模範となる特に優れた取組みを行った事業者を「おおさかストップ温暖化賞」として表彰し、事業者名とその内容を広く公表することにより、対策の一層の普及促進を図ります。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.67）

環境に配慮したエネルギー利用の促進

燃料電池自動車普及促進事業

【みどり・都市環境室 内線：3822】

次世代のクリーンエネルギーである水素を燃料とする燃料電池自動車を平成16年度から府の公用車として率先導入しており、平成20年度においても、各種イベント等で紹介や試乗会を積極的に実施し、府民への環境や新エネルギーに関する普及啓発を進めます。

併せて平成18年度から府域でも実施されている国の「水素・燃料電池実証プロジェクト」とも連携した取組みを通じて、府内を

はじめとする水素関連産業の振興を図っていきます。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.41）

エコ燃料実用化地域システム実証事業

【みどり・都市環境室 内線：3856】

自動車の二酸化炭素排出削減策として有効なバイオエタノール3%混合ガソリン（E3）の普及拡大を図るため、平成19年度から5か年の予定で実施している実証事業です。本事業で利用するバイオエタノールは、建設廃木材等を原料にするもので、食料問題とは無縁であることが大きな特長のひとつとなっています。

平成20年度は、E3の一層の利用拡大を目指した取組みを進めていきます。

（環境関連主要事業（予算額）一覧 NO.44）

（2）ヒートアイランド対策

ヒートアイランド対策の推進

【みどり・都市環境室 内線：3885】

平成19年度に実施した「ヒートアイランド対策導入促進事業」の成果を活用し、「ヒートアイランド対策ガイドライン」に沿った対策や大阪市中心部のモデル街区における取組みを促進するとともに、自然環境保全条例及び温暖化の防止等に関する条例の適切な運用に努めます。

また、「大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム」との連携により、諸対策を推進します。

さらに、北大阪地域や東大阪地域等で雨水等を利用した打ち水を実施するなど、府民、市町村、民間企業、NPO等と協働したヒートアイランド対策を引続き実施していきます。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.90)

自然環境保全条例に基づく建築物敷地の緑化の促進

【みどり・都市環境室 内線：2745】

自然環境保全条例に基づき、一定規模以上の敷地で建築物の新築、増改築を行う建築主に対し、基準以上の緑化を義務付け、前年度に同条例の規定等に基づき緑化を実施した者の中から、特に優れた者を「おおさか優良緑化賞」として表彰し、ヒートアイランド現象の抑制等の都市環境の改善や都市の魅力向上を図るとともに、府民・事業者の意識啓発を図ります。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.72)